

皆様のご意見・ご要望をお寄せください。



さんぺい

未来民主ちば市議団
いじめ対策プロジェクト

平成28年第1回定例会

予算審査特別委員会（子ども未来局 所属）

待機児童について3月現在1,800人。不承諾874人(何らかの対策後残りは250人)今後の対策を求める答弁は、27年28年で今後738人の定員拡大を図る。子供ルームの適正入所について取り組みました。病児・病後児保育の適正利用の代表質疑を受け質問。キャンセル料をもらえるが、市として金額の設定がなく病院は請求しづらい。利用件数5,048件。キャンセル1,800件。病院が断らざるをえない人数637件。局長から利用者を断らなずむ様に整備していくとの答弁。(教育委員会)メディカルサポート小学校や特別支援学級に医療的ケアを児童に派遣3名。特別支援教育介助員130万円の配置や特別支援教育指導員配置3千100万円は、特別支援を必要としている児童等だけでなく、他の児童等にも大きく影響するので更なる予算配分を要望。空き教室等の地域開放120万円市民利用に供する。一期目から取り組んでいます。



28年度予算について



- 新庁舎整備・・・1億23百万円私が一般質問でコスト縮減の取り組み中の基本設計作成 アドバイザリー業務 地質調査費を。

- 千葉市を美しくする運動推進助成中400万円程・・・親子三代夏祭りを通じて故郷意識の高揚。私がこの間、一般

質問で取り組んできた千葉氏について取り組んできたことが予算に反映されました。「のぼり」を立て、手ぬぐいを配る。子供の武者行列を検討している。との答弁でした。

- コンビニ交付・・・1億1千4百万円29年1月から夜間・休日も交付区役所等でも証明発行機設置。
- 防犯街路灯・・・3億300万円28年末までに順次LED化で電気料削減。
- ジェネリック医薬品・・・利用促進の電話掛け
- 特養ホーム整備助成・・・7億6,200万円
- 地域密着型サービス整備・・・3億1千3百万円 定期巡回・訪問看護等整備・小規模多機能型居宅整備・潜在介護福祉士再就職促進研修・介護分野へ再就職促進研修
- 介護保険・・・665億4千4百万円 保険給付・介護予防事業・包括的支援事業

裏面へつづく

輝枝

ニュース
95号

プロフィール

- 幕張小学校1年生時在籍
- 千葉県立東金高等学校卒
- 三和銀行員・東京ガス嘱託職員
- 千葉市職員労働組合特別執行委員(現)
- 民主党千葉県連副幹事長
- 民主党花見川区支部長(現)

さんぺい輝枝ホームページ <http://www.d3.dion.ne.jp/~sanpei3/>

事務所 〒262-0025 千葉市花見川区花園5-1-3 グリーンベルト沿い

TEL 043-299-1101 FAX 043-299-1104 メール sanpei3@d3.dion.ne.jp

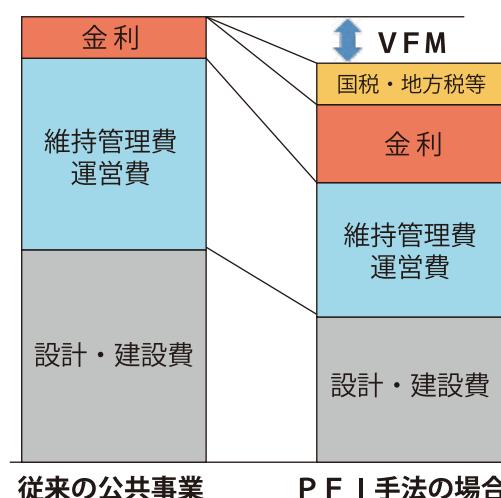
一般質問 平成28年3月15日

○本庁舎整備コスト縮減の取り組み 第2弾○

26年に1万人市民アンケートで本庁舎整備は半数の方が、「ライフサイクルコスト等、財政負担を軽減できる事」とし、新庁舎の必要性はあるものの財政に十分配慮してもらいたいとの市民の切なる願いに私は千葉市に答えていただきたいと思います。そのために取り組んでいます。

*特に資金調達の事業手法についてPFI事業にだけ特化して取り組んでいるように見えて仕方ありませんでした。前回は、東京都の町田市の本庁舎整備において従来方式(公共が全て資金を調達)とPFI(民間資金調達)を比較検討した結果、従来方式の方が資金的に有利である(VFMがある)と結果を出している事を質問で指摘したところです。次に千葉市がPFIに傾注していると感じた一つの要因に、千葉市PFI導入指針の中に、国が勧めている様にVFMの有利性がどちらにあるのか比較しなければならないのに、説明が不明確でした。そこで分かりやすく示していくべだと質問しました。答弁として全面的な見直しも視野に入れて検討するとの事でした。*庁内VE審査会も公共建築物のコスト縮減に大いに貢献していることも、本庁舎の整備に生かしていくべきと主張してきました。

そこで今回の質問は基本設計のどの段階で設計VE審査会の活用を検討するのか質問。答弁 基本設計の後半に行う、建設コストの算定段階において設計VE審査会の活用を検討するとありました。



VFMとは従来方式とPFI手法をどちらが金額的に利があるかを対比するものです。利がなければPFIは活用しません。



○介護保険について○

新しい総合事業へ移行でサービス内容と予算について質問。答弁で局にプロジェクトを設けて検討。予算も内容を組み立てていく中で検討する。質問 流山市のふれあいの家について必要だと思うが考えているのか。答弁 高齢者が気軽に集まれ多世代と交流が図れる。現在検討中。質問 ボランティアの統一の研修が必要。

裏面へつづく

・障害者総合支援 177億1千100万円 地域生活支援・障害児支
援給付(発達支援・放課後デイ等) ・児童扶養手当 29億4千4百
万円 第1子9,910円~42,000円 第2子加算5,000円が10,000
円(上限額)に。第3子以降加算3000円が6000円(上限額)に。

・私立幼稚園就園奨励補助 18億7千6百万円 多子世帯保護者負
担軽減 市民税所得額77,100円以下世帯の多子計算の年齢制限
小学校3年生までが年齢制限撤廃で。一人親世帯などの保護者負担軽減

* * * 市民税所得割非課税世帯の補助単価 * * *

第1子 297,000円が333,000円に(36,000円増)

第2子 315,000円が333,000円に(18,000円増)

* * * 市民税所得割額77,100円以下世帯の補助単価 * * *

第1子 140,200円が242,000円に(101,800円増)

第2子 236,000円が333,000円に(97,000円増)

・民間保育園等給付助成 114億9千万円

・公園照明灯のLED化 780万円

・県外被災地への支援 6,200万円民間借り上げ・エアコンのリース

・動物公園 6億8,000万円



一般質問で展示方法について取り組みました。

ライオン！楽しめます。



・学校施設の環境整備 16億2,400万円。

大規模改修、トイレ改修、エアコン整備(音楽室)

特別支援学級

・空き教室等の地域開放 120万円。

地域活動や生涯学習の場として市民利用。

・スクールメディカルサポート 3人960万円。

小学校の通常学級や特別支援学級の医療的ケアを必要とする児童
で保護者の全面支援が難しい場合や自己対応が難しい場合に派遣。

・瑞穂図書館センターの整備(仮称) 1億1,500万円

一般質問で、必要性を花見川区の各町内別の、人口比較や利用度などから取り組んできました。ようやく実現できます。平成29年3月オープン
2万冊。図書の選定には中央図書館が管理 窓口業務は民間活用で。

・臨時福祉給付金 12億 消費税率引き上げで所得の低い方に。

支給額3,000円/人、加算額30,000円/人(障害・遺族基礎年金受給者)

・予防接種 23億1,300万円 検診 18億4,200万円

・高齢者医療 66億5,900万円 障害者総合支援 177億円

・子供ルーム整備 25億4,600万円 環境保全対策 1億4
千万円 家庭ゴミ塵芥収集運搬 32億3,300万円

・都市農業対策 40万円 水田農業振興 550万円

・労働対策 3,500万円 企業立地の促進 9億9千万円

・競輪場特別会計 127億4,400万円(独立採算制)

・検見川・稻毛土地区画整理 2億8,100万円

・東幕張土地区画整理 19億4千万円 側溝改良 5億2,700万円

・交通安全施設等整備 3億4,100万円

・道路新設改良 15億1,400万円

* 千葉鎌ヶ谷松戸線 * 横戸町23号線 * 亥鼻橋既設橋撤去工事

* 三角町柏井町線(柏井橋) 既設橋撤去工事 橋梁下部工事

・花見川区役所独自事業 糖尿病プロジェクト

市政広聴会

日 時：毎月第3土曜日

10:00~11:30

場 所：さんぺい事務所

好評です！

※ご予約は不要ですので、お気軽にご来ください。

また、ご要望がありましたら、

ミニ集会を行います。お知り合いやグループ等、集まる機会がありましたらぜひ、お声をかけてください。

・答弁 具体的な対応を検討。質問 今後地域の力となるボランティアの育成について。答弁 NPO、社協。他にシルバー人材センターの現状を取りまとめ、市内の生活支援サービス提供団体等の一覧を作成し、あんしんケアセンターなど関係者に配布。新事業に移行後も、安心提供を。



質問 総合事業におけるボランティアの利用料はいくらになるか。答弁 できるだけ早い時期に具体案を示し、関係者と調整する。お知らせ 認知症グループホームは、空きがあるので活用を。

お知らせ 介護療養型医療施設の転換に伴う入所者を引き継ぎ、介護老人保健施設へ転換する予定。
(2施設中1施設) (利用料が少し下がります。)

○両市立病院と市内病院について 第3弾○

質問 青葉病院の設備運転管理等の費用は一般競争入札により、どうなったのか伺う。答弁 両市立病院合わせて1億4,472万円の削減となった。質問 民間の人事費が減らされていないか。答弁 最低賃金法、労働関係法令の遵守のため、誓約書を義務付けている。

質問 今回落札された業者は同じなのか。答弁 海浜病院は従前と異なる。青葉病院は従前の業者。

質問 両市立病院の医師・看護師について。

答弁 看護師奨学金制度の開始。

(私が取り組みました。)

人員確保に、看護師等養成施設訪問、看護職員の就職の合同説明会に参加し確保に努めている。

意見要望 民間病院の看護師不足について先生方からの要望があり質問し、医療提供に困らないように強く求めました。

質問 在宅医療後方支援市立病院の内容は。答弁 在宅医療の医療機関(かかりつけ医)と連携し、あらかじめ届出を出している方を対象とした急変時に受け入れる。やむを得ない時は別の病院を紹介し、連携。



○交通安全対策について○

質問 一般車両が進入禁止のロータリーは市内県内で何ヶ所あるのか。

答弁 海浜幕張・検見川浜・千葉みなし・鎌取の4駅と県内は成田駅だけ。ロータリーはまちづくりの段階で、わかりやすく安全な物を作ってもらいたいと強く主張。

質問 ロータリーの手前に分離帯があるので看板を2~3本立てるべき。答弁 ロータリーの手前に分離帯があるのでわかりやすい誘導看板の検討をする。質問 ロータリーを作る時、市は事業者や警察と連携し市民の利便性と安全性の2つの観点で取り組んでいるか。答弁 利便性と安全性から取り組んで行く。

質問 今後も使い勝手の悪いロータリーを作ってしまうのか。

答弁 安全性や円滑性、地域特性を考慮して市民の使い勝手のよいものにしていく。

